



木曽川水系における渇水対策支部を解散

1. 概要 木曽川水系木曽川では、少雨傾向が続き、河川流量が少ない状況が続いていたことから、愛知県及び岐阜県の水道用水、工業用水及び農業用水の主要な水源である牧尾ダムの貯水量が、平年の半分程度まで低下したことを受け、愛知用水では、令和元年5月17日から牧尾ダムに係る第2回節水対策（節水率：水道用水10%、工業用水20%、農業用水20%）が実施されています。

木曽川上流河川事務所及び木曽川下流河川事務所では、5月16日から「木曽川上流河川事務所渇水対策支部」及び「木曽川下流河川事務所渇水対策支部」を設置し、河川状況の監視や関係機関との連絡調整等を行ってきました。

その後、6月下旬からの降雨によりダムの貯水量が回復するとともに一定程度河川流況が回復し、愛知用水の節水対策も7月2日0時に解除されることが決定され、また、今後は平年並みか多い降雨が見込まれるため、7月1日14時をもって「木曽川上流河川事務所渇水対策支部」及び「木曽川下流河川事務所渇水対策支部」を解散しました。

なお、支部を解散した後も、通常体制での河川の流量、ダムの貯水量等の監視を継続していきます。

2. 配付資料 別添のとおり
3. 同時配布 中部地方整備局記者クラブ
岐阜県政記者クラブ
三重県政記者クラブ、三重第二県政記者クラブ

【問合わせ先】

国土交通省中部地方整備局

木曽川上流河川事務所 担当：副 所 長 加藤 智幸

総括保全対策官 早田 勉

TEL 058-251-1321

FAX 058-251-4301

木曽川下流河川事務所 担当：副 所 長 春日井 元

副 所 長 田中 靖久

TEL 0594-24-5711

FAX 0594-21-4061

木曾川水系の渇水概要(7月1日時点)

中部の渇水情報は、こちら
http://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/kassui_zyouhou/index.htm

渇水状況

- ・木曾川水系では、1月以降の降雨量が少なく、平年に比べ河川流量が少ない傾向でしたが、6月下旬の降雨によりダムの貯水量が回復するとともに一定程度河川流況が回復しました。
- ・愛知用水で5月17日0時より実施されていた、牧尾ダムに係る第2回節水対策(節水率:水道用水10%、工業用水20%、農業用水20%)を7月2日0時に解除することが決定しました。
- ・このため、木曾川上流河川事務所及び木曾川下流河川事務所では、5月16日14時から設置していました渇水対策支部を7月1日14時をもって解散しました。



牧尾ダムの状況



写真出典:
(独)水資源機構中部支社

揖斐川万石地点(大垣市)の状況



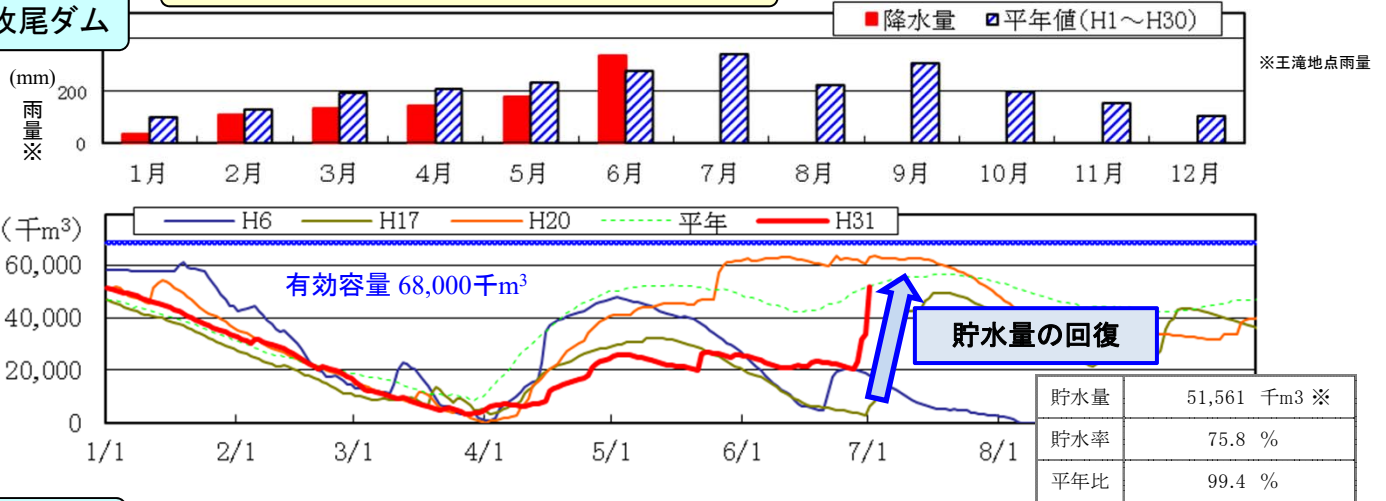
木曽川水系の渇水概要(7月1日時点)

中部の渇水情報は、こちら

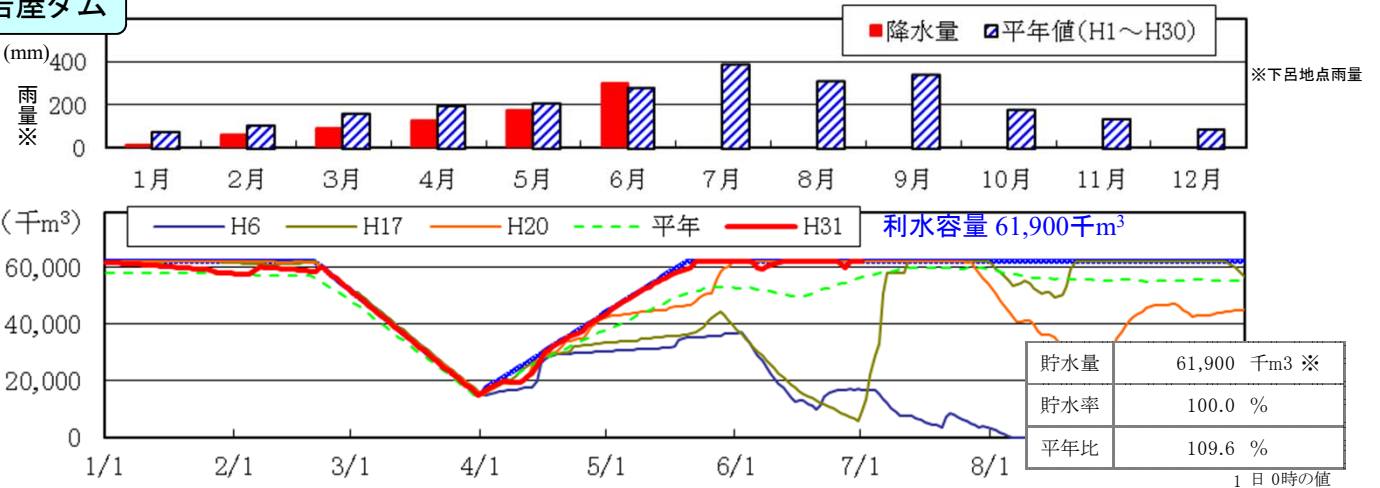
http://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/kassui_zyouthou/index.htm

木曽川 降雨・貯水状況等〔速報値〕

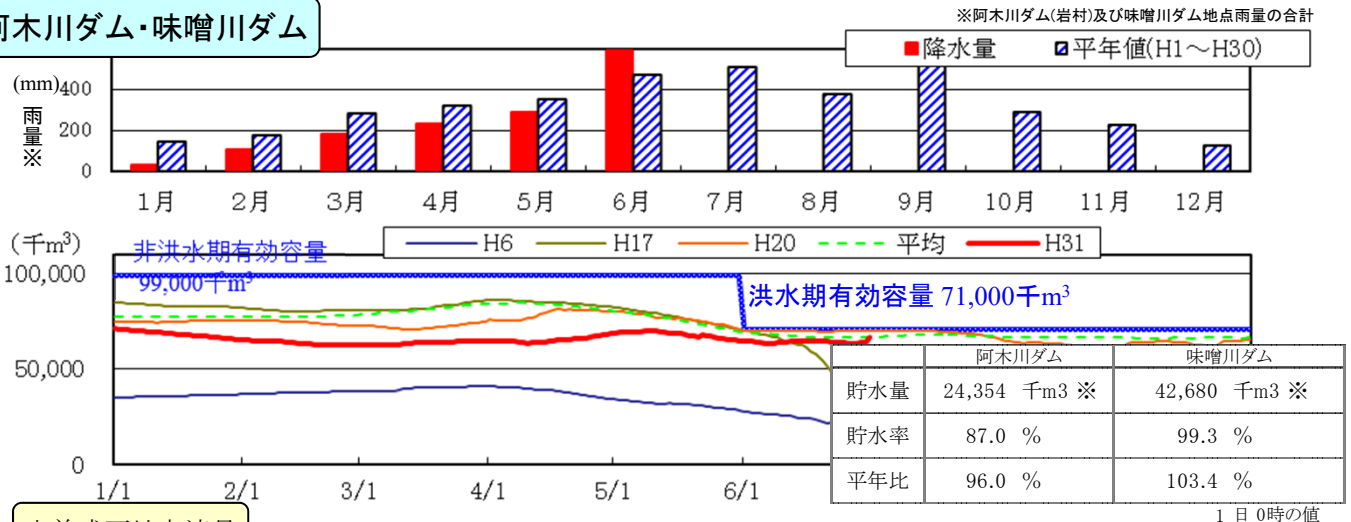
牧尾ダム



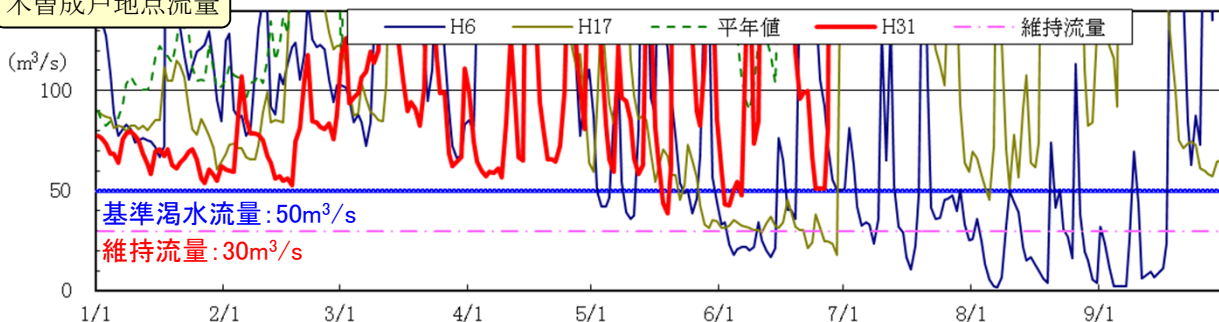
岩屋ダム



阿木川ダム・味噌川ダム



木曽成戸地点流量

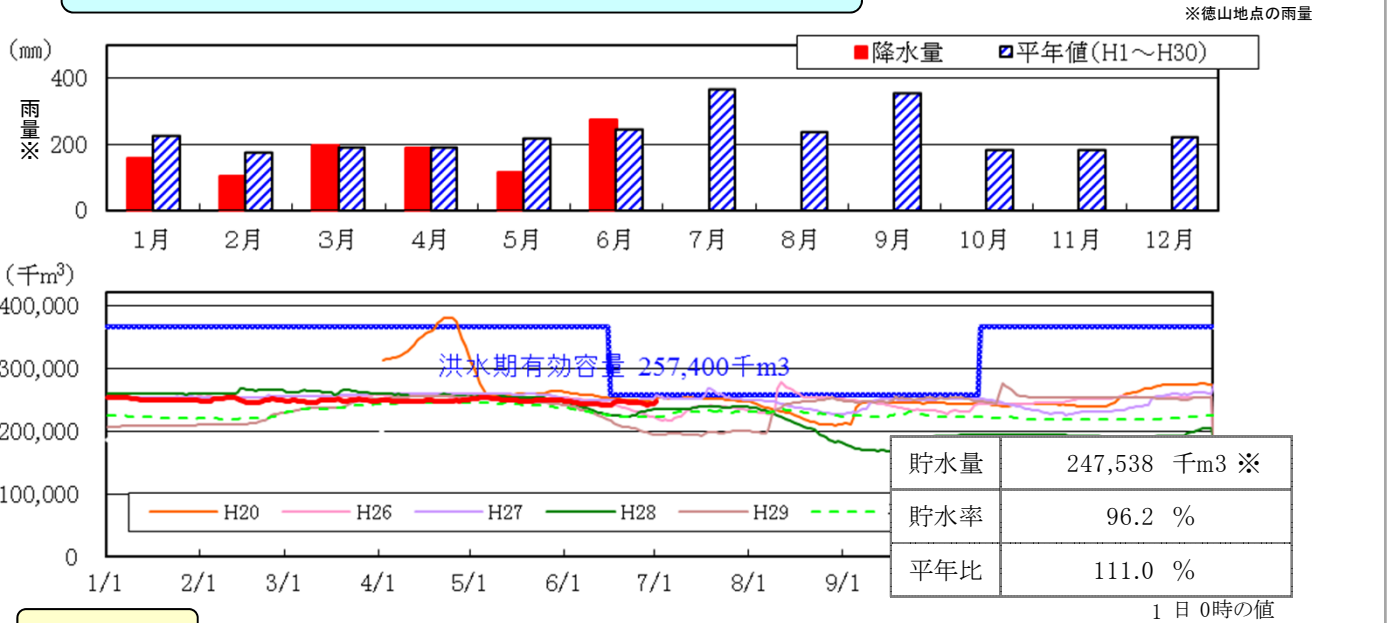


※記載の雨量・河川流量・ダム諸量は速報値であり、今後変更の可能性があります。

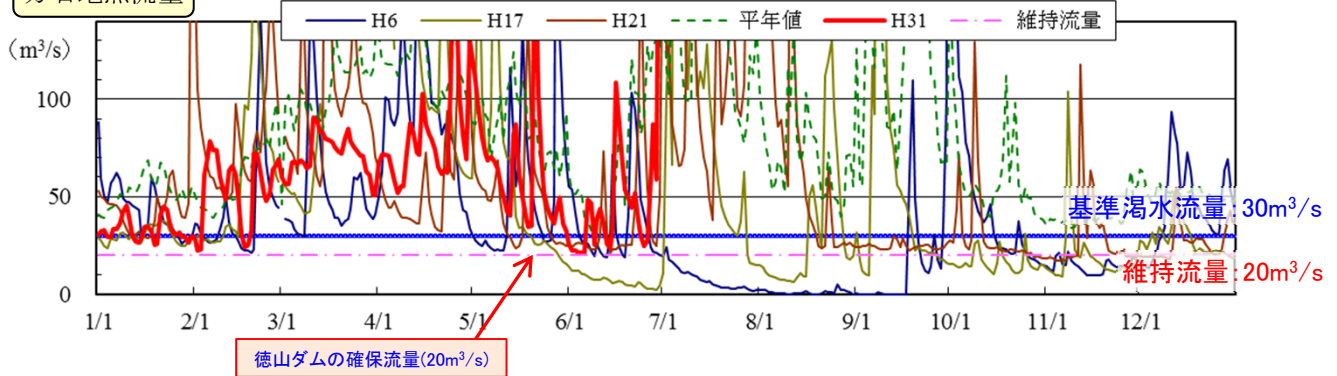
木曾川水系の渇水概要(7月1日時点)

中部の渇水情報は、こちら
http://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/kassui_zyouhou/index.htm

揖斐川(徳山ダム) 降雨・貯水状況等〔速報値〕



万石地点流量



※記載の雨量・河川流量・ダム諸量は速報値であり、今後変更の可能性があります。

木曾川水系の渇水概要(7月1日時点)

中部の渇水情報は、こちら
http://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/kassui_zyohou/index.htm

対応状況

5月16日に木曾川上流河川事務所・木曾川下流河川事務所渇水対策支部を設置し、河川環境への影響把握、関係機関との連絡調整等を行っています。河川巡視では渇水対応を重点化し、定点観測、関係者からの聴き取りなど河川環境への影響把握を実施しました。

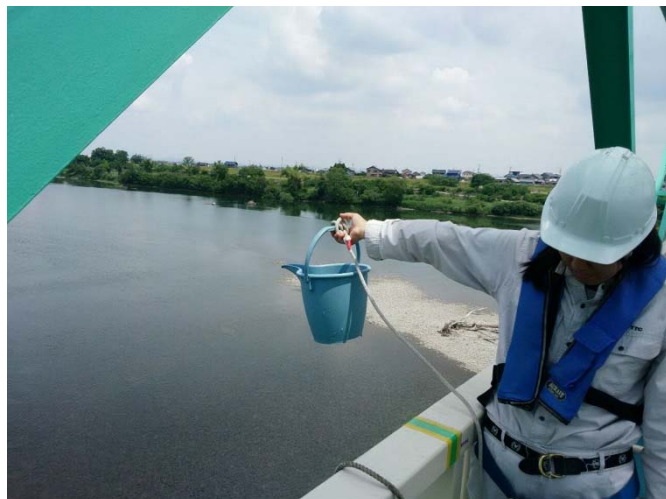
木曾川の状況

6/25 川島大橋下流



水質調査の状況

6/5木曾川橋



渇水対策支部設置

5/16木曾川上流河川事務所



渇水対策支部設置

5/16木曾川下流河川事務所



主な取組内容

- ・河川環境調査
河川巡視の強化を図り、流量観測、河道の定点監視、瀬切れ調査及び水質調査等、河川環境への影響把握を実施しました。
- ・関係機関との連絡調整
水資源機構や県などと河川やダム状況について情報共有をするとともに、節水対策について情報収集を行いました。
- ・その他渇水対策の検討
河川流量、ダム貯水量を継続監視するほか、必要な渇水対策の検討を行いました。